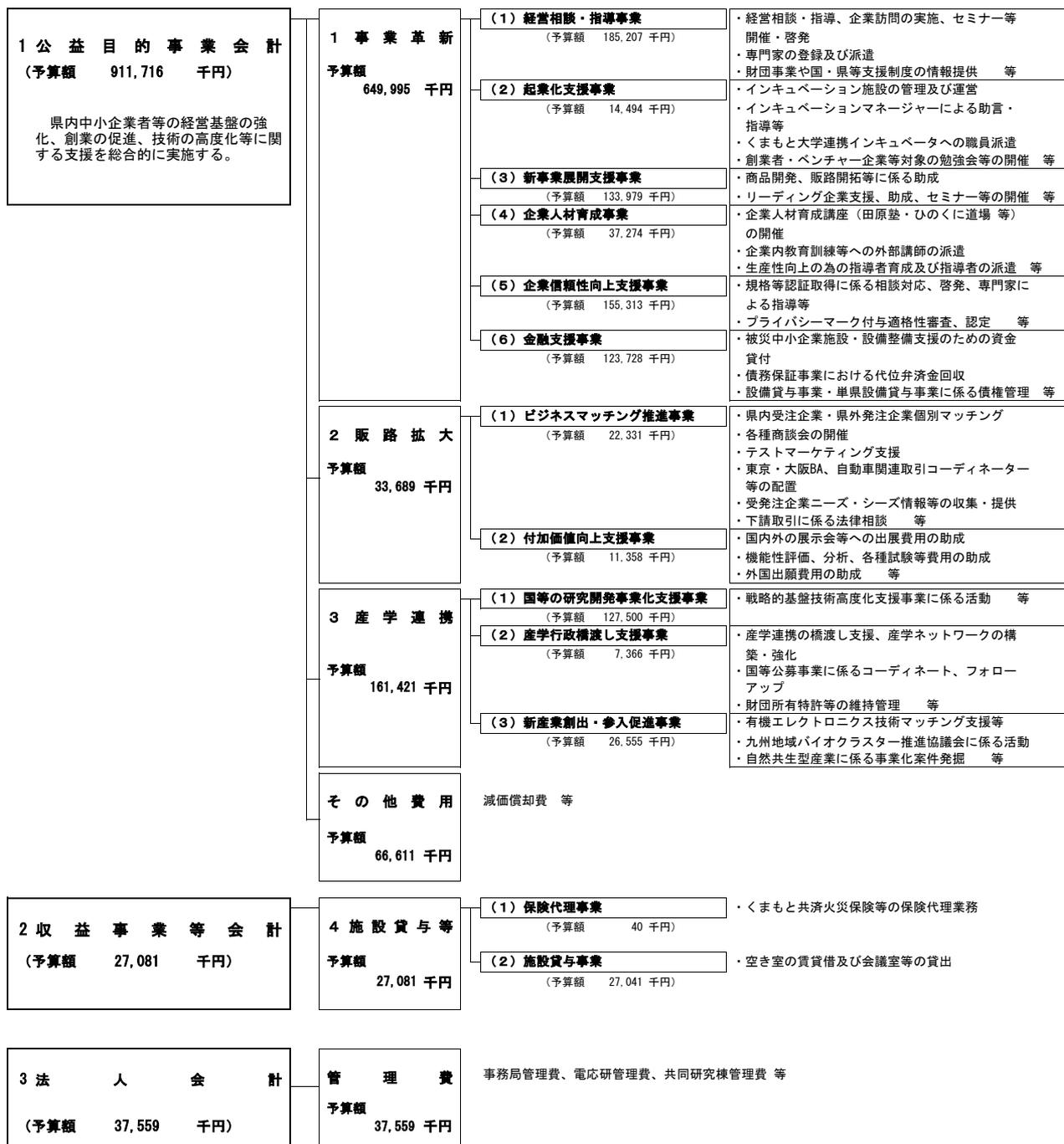


平成30年度  
事業計画及び予算書

公益財団法人くまもと産業支援財団



# 平成30年度事業及び会計体系図





## 平成30年度 財団運営方針

最近の県内の景気情勢について、日銀熊本支店が3月6日に発表した金融経済概観では、「地域や業種によって厳しさを残しつつも、力強い復興需要の波及を背景に、緩やかに拡大している」との判断が示されており、今後も、熊本地震からの復旧・復興工事や再開発需要などが本格化していくことが予想されます。

このような中、当財団は、来年度も引き続き、熊本地震に伴う県内中小企業者等の復興支援に全力で取り組むとともに、県内経済を支える中小企業者等への支援を積極的に展開して参ります。

熊本地震に伴う復興支援として、グループ補助金の自己負担額に無利子貸付を行う「被災中小企業施設・設備整備支援事業」の実施に積極的に取り組み、着実に審査等を行い、速やかな貸付実行に向け取り組みます。また、「下請中小企業震災復興特別商談会」を開催する方向で国と調整中であり、被災中小企業等の支援を続けて参ります。さらに、県内中小企業者等のBCPの継続的改善に向けたBCMを推進するための研修会開催やアドバイザー派遣などを昨年度に引き続き実施します。

次に、中小企業の支援としては、財団の「目指す姿」として定めた「企業から信頼される財団・企業とともに歩む財団・職員一丸となり前進する財団」を踏まえ、専門家派遣、よろず支援拠点での経営相談・支援や、出展費用助成による販路開拓支援、ひのくにIoTによる人材育成、戦略的基盤技術高度化支援事業による産学連携推進など各種施策に取り組んで参ります。また、平成30年度は田原塾とRISTが30周年を迎えることに伴う記念行事を予定しております。今後とも企業に寄り添う支援を積極的に行い、県内中小企業者から信頼される財団となるよう取り組みを進めて参ります。

# 平成30年度事業計画書

※（ ）内の数値は予算額を示し、金額単位は千円。

## 公益目的事業 1

県内中小企業者等の経営基盤の強化、創業の促進、技術の高度化等に関する支援を総合的に実施する。

### 1 事業革新 <公1> (649,995)

県内中小企業者等の個々の経営課題の解決等のため、支援機関等と連携し専任職員や専門家等によるきめ細かな相談体制を構築するとともに、専任スタッフによる企業訪問、セミナー等の開催による啓発や専門家の派遣等、企業の要望に的確に応える指導や助言等を実施する。

また、社会環境の変化に対応し、創業支援や新事業展開、営業力強化に対する支援を実施し新事業の創出を図るとともに、貴重な経営資源である企業人材の育成支援、企業の個人情報保護への取組みに係る支援、金融支援等、企業の経営基盤の強化に資する支援を総合的に実施する。

#### (1) 経営相談・指導事業 (185,207)

(国委託、県委託、県補助、くまもと産業創出基金、負担金、自主)

県内中小企業者等の様々な相談に対応するため、専任スタッフやコーディネーター等を配置し指導・助言を行うとともに、セミナー等の開催による啓発、また、高度な相談については専門家派遣を行い、中小企業者の経営課題の解決を図ることで中小企業の経営基盤を強化し、地域産業の発展に寄与する。

#### (主な活動内容)

- ・経営相談への指導・助言、企業訪問の実施、セミナー等の開催による啓発
- ・経営・技術・情報等の専門的知識及び経験を有する専門家の登録及び派遣
- ・財団事業や国・県等支援制度の情報提供 等

#### (2) 起業化支援事業 (14,494) (県委託、自主)

資金力や経営力に乏しい県内の創業予定者やベンチャー企業に事業スペースを提供するインキュベーション施設（夢挑戦プラザ21（益城町）等）を運営するとともに、インキュベーションマネージャーを配置し、入居者の起業化に対する指導・助言等を行う。また、くまもと大学連携インキュベータにも職員を配置して、入居者の起業化に対する支援を行う。さらに、入居者や県内創業者、ベンチャー企業等が対象となる勉強会

等を開催する。

(主な活動内容)

- ・夢挑戦プラザ21の管理及び運営
- ・くまもと大学連携インキュベータへの職員派遣
- ・インキュベーションマネージャーによる入居者への指導・助言等
- ・入居者や県内創業予定者、ベンチャー企業等対象の勉強会等の開催 等

(3) 新事業展開支援事業 (133,979) (夢挑戦ファンド事業基金、県委託)

新事業展開に取り組む県内中小企業者等を支援するとともに、商品及び技術開発や販路開拓等に係る費用を助成する。また、商品及び技術開発や販路開拓等に取り組む際の有用な情報の提供や専門的知識の普及等をセミナー等を通じて行う。

(主な活動内容)

- ・「くまもと夢挑戦ファンド」等を活用した商品開発、販路開拓等に係る助成
- ・リーディング認定企業、リーディング育成企業等に対する各種支援の実施及び商品開発や販路開拓等に係る助成、セミナー等の開催 等

(4) 企業人材育成事業 (37,274) (国補助、県委託、くまもと産業創出基金、自主)

企業の経営者や後継者の育成、経営力や生産現場力の強化、生産性向上の実践等を目的とした教育プログラムを実施するとともに、企業が実施する社員教育に外部講師を派遣する等、地域産業を担う県内中小企業者等の人材育成を支援する。

(主な活動内容)

- ・企業人材育成講座(「田原塾」、「ひのくに道場」等)の開催
- ・企業内教育訓練等への外部講師の派遣 等

(5) 企業信頼性向上支援事業 (155,313) (県補助、くまもと産業創出基金、負担金、自主)

個人情報保護に取り組む企業に対し、企業が個人情報を適切に取り扱う体制等を整備していることを認定するとともに、経営基盤の強化に資する個人情報保護等に関する認証取得を目指す企業の相談対応や指導・助言、制度や運用に関する知識の習得等を目的としたセミナーを開催する等、信頼性の向上に向けた企業の取組みを支援する。

(主な活動内容)

- ・規格等認証取得に係る相談対応、啓発、専門家による指導・助言等
- ・プライバシーマーク付与適格性審査、認定 等

(6) 金融支援事業 (123,728) (県委託、自主)

平成28年熊本地震により被害を受けた県内中小企業者等が、グループ補助金を活用して施設・設備の復旧等を行う場合に長期・無利子の貸付けを行う。

また、債務保証事業(平成27年度まで実施)に係る代位弁済金の回収や、設備貸与事業(平成26年度まで実施)及び単県設備貸与事業(平成17年度まで実施)における既存貸与先の債権管理を実施する。

(主な活動内容)

- ・被災中小企業施設・設備整備支援のための資金貸付
- ・債務保証事業における代位弁済金の回収
- ・設備貸与事業及び単県設備貸与事業の既存貸与先の債権管理 等

## 2 販路拡大 <公1> (33,689)

県内中小企業者等の受注の確保や県境を超えた取引先の拡大を促進するため、発注企業の開拓、受発注企業の取引あっせんや取引商談会の開催等を行う。また、県内企業が大都市圏等の企業との新製品開発、課題解決、試作案件へ参入するために必要な提案力や商品の付加価値の向上に資する支援を実施する。併せて、下請取引上の苦情・紛争処理の相談や下請代金支払遅延等防止法の普及啓発により下請取引の適正化を図る。

(1) ビジネスマッチング推進事業 (22,331)

(国委託、県補助、販路開拓基金、自主)

専任スタッフ及びビジネスエージェント等を県内や関東圏、関西圏に配置し、企業訪問等を通じた発注企業のニーズ情報や受注企業のシーズ情報等の収集・提供により県内受注企業と県内外発注企業との取引を推進する。また、単県及び合同商談会の開催、職員の同行訪問による県内受注企業と県外発注企業との個別マッチング、県外の展示会での財団ブースの設置等を通して、県内企業が県外企業へ提案する機会を多数創出する。併せて、顧問弁護士を配置し、取引に係る相談に対応する。

(主な活動内容)

- ・職員の同行訪問による県内受注企業と県内外発注企業との個別マッチング
- ・各種商談会の開催
- ・テストマーケティング支援
- ・東京、大阪ビジネスエージェント、自動車関連取引コーディネーター等の配置
- ・発注企業のニーズ情報や受注企業のシーズ情報等の収集・提供
- ・「下請かけこみ寺」の取引に係る法律相談への対応 等

(2) 付加価値向上支援事業 (11,358)

(国補助、くまもと産業創出基金、販路開拓基金、自主)

販路開拓に意欲的に取り組む県内中小企業者等の自社製品や技術の付加価値向上を支援するため、国内外の展示会等への出展や機能性評価・分析・各種試験、外国出願等に係る費用の助成等を行う。

(主な活動内容)

- ・国内外の展示会等への出展費用の助成
- ・高付加価値な商品づくりに資する機能性評価、分析、各種試験等費用の助成
- ・海外への事業展開等を計画している企業に対する外国出願費用の助成 等

### 3 産学連携 <公1> (161,421)

産学行政の連携を促し、国、県が実施する産学連携支援策や大学等の技術シーズ等を活用して、県内中小企業者等の製品等の企画・開発から実用化までの取組みや技術の高度化等に対する支援を実施する。また、企業と大学や公設試等の橋渡し役として、人的・技術的なネットワークの構築及びその強化に繋がる取組みを実施する。

(1) 国等の研究開発事業化支援事業 (127,500) (国補助)

県内中小企業者等のものづくり基盤技術の高度化を図るため、企業が国等の施策を活用し、大学や公設試等とともに製品化に繋がる可能性の高い製品等の企画・開発から実用化までの取組みや技術の高度化を進めるにあたり、当財団が事業管理機関として支援を行うとともに、研究成果の事業化の促進に取り組む。

(主な活動内容)

- ・戦略的基盤技術高度化支援事業 (サポイン) の事業管理機関に係る活動 等

(2) 産学行政橋渡し支援事業 (7,366) (くまもと産業創出基金、負担金、自主)

産学行政が一体となり地域産業の技術の高度化と企業の振興を目的とする「くまもと技術革新・融合研究会(R I S T)」等を活用して、新産業・新事業創出を目指す企業の発掘や研究開発プロジェクトの構築を進めるとともに、企業と大学・公設試等の橋渡し役として、人的・技術的なネットワークの構築及びその強化を行うことにより、研究成果の事業化段階まで切れ目なく支援する仕組みの整備を実施する。

(主な活動内容)

- ・「くまもと技術革新・融合研究会(R I S T)」等を活用した産学連携の橋渡し支援、産学ネットワークの構築・強化、セミナー等の開催

- ・国等公募事業に係るコーディネート及び過去に終了した事業のフォローアップ
- ・財団所有特許等の維持管理 等

### (3) 新産業創出・参入促進事業 (26,555) (国委託、県委託)

有機エレクトロニクスやバイオ、医療・介護・健康等の成長分野への中小企業者等の参入を促進するとともに、新たな製品・サービスの事業化を目指す企業に対して、コーディネーターや専任スタッフ等がセミナー等の開催による啓発、事業化案件発掘、ニーズ・シーズの発掘やマッチング等のサポートを行い、事業化を促進する。

#### (主な活動内容)

- ・有機エレクトロニクス技術等に精通したコーディネーターによる「企業と大学」「企業間」の技術マッチング支援等
- ・「九州地域バイオクラスター推進協議会」に係る各種事業の実施
- ・自然共生型産業に係る事業化案件の発掘、ニーズ・シーズの発掘及びマッチング 等

## 収益事業

### 4 施設貸与等 <収1> (27,081)

財団の収益事業として以下の事業を実施する。

#### (1) 保険代理事業 (40) (自主)

くまもと共済(熊本県火災共済協同組合/熊本県中小企業共済協同組合)が取り扱う火災共済、自動車共済等について、各種手続きや掛金の徴収・払込など保険代理業務を行う。

#### (2) 施設貸与事業 (27,041) (自主)

当財団の空き室の賃貸借及び会議室等の有料貸出並びに(株)テクノインキュベーションセンターからの委託を受け当センターの運営事務を行う。

**平成30年度正味財産増減予算書**  
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	H30予 算 額A	H29予 算 額B	H29決算見込み額C	予算比較D=A-B	決・予比較E=A-C	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>						
<b>1. 経常増減の部</b>						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	11,916,000	11,916,000	15,189,000	0	△ 3,273,000	
基本財産受取利息	11,916,000	11,916,000	15,189,000	0	△ 3,273,000	
特定資産運用益	157,541,000	139,349,000	185,415,000	18,192,000	△ 27,874,000	
特定資産受取利息	157,541,000	139,349,000	185,415,000	18,192,000	△ 27,874,000	
受取会費	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	0	
会員受取会費	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	0	
事業収益	203,126,000	203,523,000	200,174,000	△ 397,000	2,952,000	
設備貸与事業収益	7,835,000	20,210,000	18,308,000	△ 12,375,000	△ 10,473,000	
その他収益	1,740,000	2,028,000	2,273,000	△ 288,000	△ 533,000	
保険代理事業収益	760,000	729,000	950,000	31,000	△ 190,000	
受講料収益	15,080,000	14,180,000	15,720,000	900,000	△ 640,000	
プライベートマーク事業収益	160,697,000	148,244,000	143,326,000	12,453,000	17,371,000	
財産貸付収益	15,952,000	14,864,000	15,653,000	1,088,000	299,000	
著作権等受取使用料	1,062,000	3,268,000	3,944,000	△ 2,206,000	△ 2,882,000	
受取補助金等	432,922,000	414,046,000	492,731,000	18,876,000	△ 59,809,000	
受取補助金	205,270,000	185,693,000	272,816,000	19,577,000	△ 67,546,000	
受託事業収益	227,652,000	228,353,000	219,915,000	△ 701,000	7,737,000	
受取負担金	4,372,000	3,860,000	4,136,000	512,000	236,000	
受取専門家派遣負担金	1,836,000	761,000	1,571,000	1,075,000	265,000	
受取人件費負担金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	
共済掛金	200,000	229,000	229,000	△ 29,000	△ 29,000	
受取その他の負担金	1,336,000	1,870,000	1,336,000	△ 534,000	0	
雑収益	5,480,000	10,257,000	12,360,000	△ 4,777,000	△ 6,880,000	
受取利息	12,000	92,000	13,000	△ 80,000	△ 1,000	
雑収益	5,468,000	10,165,000	12,347,000	△ 4,697,000	△ 6,879,000	
<b>経常収益計</b>	<b>818,357,000</b>	<b>785,951,000</b>	<b>913,005,000</b>	<b>32,406,000</b>	<b>△ 94,648,000</b>	
(2) 経常費用						
事業費	938,797,000	833,482,000	926,324,000	105,315,000	12,473,000	
割賦販売原価	7,585,000	18,059,000	18,059,000	△ 10,474,000	△ 10,474,000	
リース原価	0	1,236,000	1,236,000	△ 1,236,000	△ 1,236,000	
委員報酬	1,474,000	1,919,000	1,468,000	△ 445,000	6,000	
役員報酬	5,182,000	0	5,182,000	5,182,000	0	
給料手当	90,512,000	92,374,000	95,718,000	△ 1,862,000	△ 5,206,000	
臨時雇賃金	83,334,000	95,662,000	88,808,000	△ 12,328,000	△ 5,474,000	
福利厚生費	30,192,000	20,261,000	29,982,000	9,931,000	210,000	
旅費交通費	73,516,000	70,855,000	48,058,000	2,661,000	25,458,000	
通信運搬費	7,022,000	6,512,000	5,652,000	510,000	1,370,000	
減価償却費	16,388,000	9,390,000	14,015,000	6,998,000	2,373,000	
消耗工具備品費	0	0	226,000	0	△ 226,000	
消耗品費	9,243,000	7,322,000	7,503,000	1,921,000	1,740,000	
修繕費	3,357,000	7,026,000	3,890,000	△ 3,669,000	△ 533,000	
工事請負費	393,000	0	38,000	393,000	355,000	
印刷製本費	3,629,000	4,009,000	1,839,000	△ 380,000	1,790,000	
広告宣伝費	944,000	957,000	1,902,000	△ 13,000	△ 958,000	
水道光熱費	9,278,000	6,669,000	7,452,000	2,609,000	1,826,000	
燃料費	420,000	324,000	376,000	96,000	44,000	
食糧費	1,283,000	1,163,000	920,000	120,000	363,000	
資料購入費	1,485,000	957,000	1,186,000	528,000	299,000	
会議費	242,000	118,000	164,000	124,000	78,000	
渉外費	655,000	516,000	411,000	139,000	244,000	
研修費	1,546,000	1,200,000	669,000	346,000	877,000	
諸謝金	174,664,000	159,385,000	167,989,000	15,279,000	6,675,000	
使用料及び賃借料	22,059,000	30,435,000	21,275,000	△ 8,376,000	784,000	
損害保険料	1,232,000	924,000	909,000	308,000	323,000	
保守点検費	7,723,000	5,921,000	6,286,000	1,802,000	1,437,000	
委託料	35,281,000	28,535,000	29,888,000	6,746,000	5,393,000	
支払手数料	1,618,000	260,000	1,058,000	1,358,000	560,000	
雑役務費	260,000	0	73,000	260,000	187,000	
租税公課	17,917,000	13,600,000	18,059,000	4,317,000	△ 142,000	
負担金	2,779,000	2,092,000	1,935,000	687,000	844,000	
特許出願料	6,000	24,000	22,000	△ 18,000	△ 16,000	
助成金	242,541,000	180,675,000	268,585,000	61,866,000	△ 26,044,000	
雑費	19,367,000	21,447,000	18,213,000	△ 2,080,000	1,154,000	
貸倒損失	1,093,000	0	327,000	1,093,000	766,000	
準備金繰入	64,577,000	43,655,000	56,951,000	20,922,000	7,626,000	

平成30年度正味財産増減予算書  
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	H30予 算 額A	H29予 算 額B	H29決算見込み額C	予算比較D=A-B	決・予比較E=A-C	備 考
管理費	37,559,000	92,107,000	65,405,000	△ 54,548,000	△ 27,846,000	
役員報酬	797,000	5,978,000	797,000	△ 5,181,000	0	
給料手当	2,578,000	4,587,000	2,755,000	△ 2,009,000	△ 177,000	
臨時雇賃金	3,643,000	9,300,000	4,344,000	△ 5,657,000	△ 701,000	
共済給付金	514,000	2,932,000	2,944,000	△ 2,418,000	△ 2,430,000	
退職給付費用	0	20,066,000	21,832,000	△ 20,066,000	△ 21,832,000	
福利厚生費	1,449,000	5,894,000	1,408,000	△ 4,445,000	41,000	
共済給付引当金繰入	200,000	229,000	229,000	△ 29,000	△ 29,000	
退職給付引当金繰入	3,643,000	5,253,000	6,152,000	△ 1,610,000	△ 2,509,000	
旅費交通費	93,000	650,000	98,000	△ 557,000	△ 5,000	
通信運搬費	91,000	819,000	88,000	△ 728,000	3,000	
減価償却費	12,298,000	13,270,000	13,369,000	△ 972,000	△ 1,071,000	
消耗品費	685,000	231,000	185,000	454,000	500,000	
修繕費	393,000	3,254,000	1,056,000	△ 2,861,000	△ 663,000	
工事請負費	107,000	500,000	0	△ 393,000	107,000	
印刷製本費	121,000	113,000	122,000	8,000	△ 1,000	
広告宣伝費	13,000	100,000	0	△ 87,000	13,000	
水道光熱費	2,826,000	2,498,000	1,996,000	328,000	830,000	
燃料費	0	120,000	0	△ 120,000	0	
新聞図書費	47,000	338,000	40,000	△ 291,000	7,000	
会議費	25,000	100,000	21,000	△ 75,000	4,000	
交際費	128,000	120,000	134,000	8,000	△ 6,000	
研修費	0	100,000	0	△ 100,000	0	
諸謝金	100,000	100,000	0	0	100,000	
使用料及び賃借料	1,430,000	3,440,000	1,708,000	△ 2,010,000	△ 278,000	
災害保険料	1,090,000	1,186,000	1,105,000	△ 96,000	△ 15,000	
保守点検費	939,000	2,168,000	871,000	△ 1,229,000	68,000	
委託料	2,601,000	6,070,000	2,530,000	△ 3,469,000	71,000	
支払手数料	113,000	787,000	110,000	△ 674,000	3,000	
雑役務費	40,000	300,000	1,000	△ 260,000	39,000	
租税公課	796,000	1,211,000	765,000	△ 415,000	31,000	
諸会費	113,000	113,000	93,000	0	20,000	
負担金	51,000	50,000	0	1,000	51,000	
雑費	600,000	200,000	620,000	400,000	△ 20,000	
支払利息	35,000	30,000	32,000	5,000	3,000	
<b>経常費用計</b>	<b>976,356,000</b>	<b>925,589,000</b>	<b>991,729,000</b>	<b>50,767,000</b>	<b>△ 15,373,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 157,999,000	△ 139,638,000	△ 78,724,000	△ 18,361,000	△ 79,275,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 157,999,000</b>	<b>△ 139,638,000</b>	<b>△ 78,724,000</b>	<b>△ 18,361,000</b>	<b>△ 79,275,000</b>	
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
引当金取崩額	2,361,000	36,538,000	39,469,000	△ 34,177,000	△ 37,108,000	
準備金取崩額	514,000	2,932,000	2,944,000	△ 2,418,000	△ 2,430,000	
退職給付引当金取崩額	0	20,066,000	21,832,000	△ 20,066,000	△ 21,832,000	
貸倒引当金取崩額	1,847,000	13,540,000	14,693,000	△ 11,693,000	△ 12,846,000	
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	
車両運搬具受贈益	0	0	0	0	0	
指定正味財産振替額	0	0	0	0	0	
指定正味財産振替額	0	0	0	0	0	
経常外収益計	2,361,000	36,538,000	39,469,000	△ 34,177,000	△ 37,108,000	
(2) 経常外費用						
補助金返還額	0	0	0	0	0	
補助金返還額	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>2,361,000</b>	<b>36,538,000</b>	<b>39,469,000</b>	<b>△ 34,177,000</b>	<b>△ 37,108,000</b>	
他会計振替額				0	0	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 155,638,000</b>	<b>△ 103,100,000</b>	<b>△ 39,255,000</b>	<b>△ 52,538,000</b>	<b>△ 116,383,000</b>	
一般正味財産期首残高	5,232,763,952	5,281,950,451	5,272,018,952	△ 49,186,499	△ 39,255,000	
一般正味財産期末残高	5,077,125,952	5,178,850,451	5,232,763,952	△ 101,724,499	△ 155,638,000	
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等	0	0	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	683,930,000	683,930,000	683,930,000	0	0	
指定正味財産期末残高	683,930,000	683,930,000	683,930,000	0	0	
III 正味財産期末残高	5,761,055,952	5,862,780,451	5,916,693,952	△ 101,724,499	△ 155,638,000	

平成30年度正味財産増減予算書内訳表  
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計(A)	収益事業等会計(B)	法人会計(C)	合 計 (A+B+C)
	公益事業計	施設貸与等事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	11,916,000	11,916,000
基本財産受取利息	0	0	11,916,000	11,916,000
特定資産運用益	148,956,000	0	8,585,000	157,541,000
特定資産受取利息	148,956,000	0	8,585,000	157,541,000
受取会費	0	0	3,000,000	3,000,000
会員受取会費	0	0	3,000,000	3,000,000
事業収益	186,414,000	16,712,000	0	203,126,000
設備貸与事業収益	7,835,000	0	0	7,835,000
その他収益	1,740,000	0	0	1,740,000
保険代理事業収益	0	760,000	0	760,000
受講料収益	15,080,000	0	0	15,080,000
プライベートマーク事業収益	160,697,000	0	0	160,697,000
財産貸付収益	0	15,952,000	0	15,952,000
著作権等受取使用料	1,062,000	0	0	1,062,000
受取補助金等	424,436,000	8,486,000	0	432,922,000
受取補助金	205,270,000	0	0	205,270,000
受託事業収益	219,166,000	8,486,000	0	227,652,000
受取負担金	4,172,000	0	200,000	4,372,000
受取専門家派遣負担金	1,836,000	0	0	1,836,000
受取人件費負担金	1,000,000	0	0	1,000,000
共済掛金	0	0	200,000	200,000
受取その他の負担金	1,336,000	0	0	1,336,000
雑収益	1,810,000	3,663,000	7,000	5,480,000
受取利息	5,000	0	7,000	12,000
雑収益	1,805,000	3,663,000	0	5,468,000
<b>経常収益計</b>	<b>765,788,000</b>	<b>28,861,000</b>	<b>23,708,000</b>	<b>818,357,000</b>
(2) 経常費用				
事業費	911,716,000	27,081,000	0	938,797,000
割賦販売原価	7,585,000	0	0	7,585,000
リース原価	0	0	0	0
委員報酬	1,474,000	0	0	1,474,000
役員報酬	4,883,000	299,000	0	5,182,000
給料手当	89,714,000	798,000	0	90,512,000
臨時雇賃金	78,874,000	4,460,000	0	83,334,000
福利厚生費	29,173,000	1,019,000	0	30,192,000
旅費交通費	73,476,000	40,000	0	73,516,000
通信運搬費	6,968,000	54,000	0	7,022,000
減価償却費	11,778,000	4,610,000	0	16,388,000
消耗工具備品費	0	0	0	0
消耗品費	9,059,000	184,000	0	9,243,000
修繕費	1,101,000	2,256,000	0	3,357,000
工事請負費	217,000	176,000	0	393,000
印刷製本費	3,583,000	46,000	0	3,629,000
広告宣伝費	939,000	5,000	0	944,000
水道光熱費	4,045,000	5,233,000	0	9,278,000
燃料費	420,000	0	0	420,000
原材料費	0	0	0	0
食糧費	1,283,000	0	0	1,283,000
資料購入費	1,467,000	18,000	0	1,485,000
会議費	242,000	0	0	242,000
渉外費	655,000	0	0	655,000
研修費	1,546,000	0	0	1,546,000
諸謝金	174,627,000	37,000	0	174,664,000
使用料及び賃借料	20,819,000	1,240,000	0	22,059,000
損害保険料	925,000	307,000	0	1,232,000
保守点検費	6,577,000	1,146,000	0	7,723,000
委託料	32,172,000	3,109,000	0	35,281,000
支払手数料	1,576,000	42,000	0	1,618,000
雑役務費	245,000	15,000	0	260,000
租税公課	16,030,000	1,887,000	0	17,917,000
負担金	2,779,000	0	0	2,779,000
特許出願料	6,000	0	0	6,000
助成金	242,541,000	0	0	242,541,000
雑費	19,267,000	100,000	0	19,367,000
貸倒損失	1,093,000	0	0	1,093,000
準備金繰入	64,577,000	0	0	64,577,000

平成30年度正味財産増減予算書内訳表  
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計(A)		法人会計(C)	合 計 (A+B+C)
	公益事業計	収益事業等会計(B) 施設貸与等事業		
管理費	0	0	37,559,000	37,559,000
役員報酬	0	0	797,000	797,000
給料手当	0	0	2,578,000	2,578,000
臨時雇賃金	0	0	3,643,000	3,643,000
共済給付金	0	0	514,000	514,000
退職給付費用	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	1,449,000	1,449,000
共済給付引当金繰入	0	0	200,000	200,000
退職給付引当金繰入	0	0	3,643,000	3,643,000
旅費交通費	0	0	93,000	93,000
通信運搬費	0	0	91,000	91,000
減価償却費	0	0	12,298,000	12,298,000
消耗品費	0	0	685,000	685,000
修繕費	0	0	393,000	393,000
工事請負費	0	0	107,000	107,000
印刷製本費	0	0	121,000	121,000
広告宣伝費	0	0	13,000	13,000
水道光熱費	0	0	2,826,000	2,826,000
燃料費	0	0	0	0
新聞図書費	0	0	47,000	47,000
会議費	0	0	25,000	25,000
交際費	0	0	128,000	128,000
研修費	0	0	0	0
諸謝金	0	0	100,000	100,000
使用料及び賃借料	0	0	1,430,000	1,430,000
災害保険料	0	0	1,090,000	1,090,000
保守点検費	0	0	939,000	939,000
委託料	0	0	2,601,000	2,601,000
支払手数料	0	0	113,000	113,000
雑役務費	0	0	40,000	40,000
租税公課	0	0	796,000	796,000
諸会費	0	0	113,000	113,000
負担金	0	0	51,000	51,000
雑費	0	0	600,000	600,000
支払利息	0	0	35,000	35,000
<b>経常費用計</b>	<b>911,716,000</b>	<b>27,081,000</b>	<b>37,559,000</b>	<b>976,356,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 145,928,000	1,780,000	△ 13,851,000	△ 157,999,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 145,928,000</b>	<b>1,780,000</b>	<b>△ 13,851,000</b>	<b>△ 157,999,000</b>
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
引当金取崩額	1,847,000	0	514,000	2,361,000
準備金取崩額	0	0	514,000	514,000
退職給付引当金取崩額	0	0	0	0
貸倒引当金取崩額	1,847,000	0	0	1,847,000
指定正味財産振替額	0	0	0	0
指定正味財産振替額	0	0	0	0
経常外収益計	1,847,000	0	514,000	2,361,000
(2) 経常外費用				
補助金返還額	0	0	0	0
補助金返還額	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>1,847,000</b>	<b>0</b>	<b>514,000</b>	<b>2,361,000</b>
他会計振替額	0	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 144,081,000</b>	<b>1,780,000</b>	<b>△ 13,337,000</b>	<b>△ 155,638,000</b>
一般正味財産期首残高	3,910,942,509	9,960,916	1,311,860,527	5,232,763,952
一般正味財産期末残高	3,766,861,509	11,740,916	1,298,523,527	5,077,125,952
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	5,000,000	0	678,930,000	683,930,000
指定正味財産期末残高	5,000,000	0	678,930,000	683,930,000
III 正味財産期末残高	3,771,861,509	11,740,916	1,977,453,527	5,761,055,952